

公開講演会 最新化学談話シリーズ

令和2年度 第2回談話会

光増感電子移動 Cope 転位の開拓と機械学習・Marcus
理論・フロー光化学に基づく有機半導体材料の開発

池田 浩 教授

(大阪府立大学 大学院工学研究科 教授)

主催 九州大学理学部化学教室談話会

日時：令和2年11月27日（金）16時40分より

場所：オンラインでおこないます。詳細は後日案内。

内容：有機電子移動化学に関する2つの話題を提供する。1つ目はジアリールヘキサジエンの光増感電子移動 Cope 転位で、昨今流行の光レドックス触媒反応の原型となる例である。有機化学的手法だけでなく、理論計算、Marcus 理論、時間分解過渡吸収法・光音響熱測定法など物理化学的手法も採用した多角的機構検証の結果を述べる。また、2つ目は有機半導体材料の開発で、機械学習・Marcus 理論・フロー光化学など最新的手法による検討結果について紹介する。

(注)この講演は大学院集中講義の一部です。

連絡先：九州大学大学院理学府化学専攻

(世話人) 谷 文都(092)802-6224

(事務局) 化学部門等事務室：TEL (092)802-4125